



救急活動～通報から病院までの流れ～

筑西広域消防本部
2021. 4作成

119番通報



119番です。
火災ですか？
救急ですか？



救急車
お願いします。

119番通報すると、水戸市にある「いばらき消防指令センター」に繋がります。指令員から、救急車の向かう場所や傷病者の状態などを聞かれます。意識・呼吸がない場合は、AEDや心肺蘇生などの方法を教えてください。



出動!!

現場到着



現場に到着した救急隊は、傷病者の状態を観察し、必要であれば酸素投与などの処置をしながら、傷病者を救急車内へ搬送します。この際、お薬手帳がありましたら、救急隊に渡してください。

救急車へ移動



救急車内でも傷病者の心電図や血圧測定などの観察を続けます。意識・呼吸がない場合は、AEDを使用したり、心肺蘇生法を実施したりします。

病院の選定



観察の結果から、対応できる病院を選定し電話連絡します。
搬送する病院が決まるまで救急車は出発することができません。現場で待機することになります。

救急車の適正利用にご協力をお願いします！

119番通報に迷ったときは…
救急相談窓口
#7119(おとな)
#8000(子ども) に
お問い合わせください



救急車の出動件数は年々増え続けている状況です。出動件数が多くなると、救急車を呼んでも最寄りの救急車が出動できない可能性があります。また、医療機関でも救急患者を受け入れることができなくなり、重症患者の治療が遅れてしまうかもしれません。救急車は限られた資源です。本当に必要としている方のためにも、適正な利用にご協力をお願いします。

救急車内の紹介

地図・病院情報などを表示するモニター AED



酸素ボンベ

吸引器

血圧・心電図などを表示するモニター

病院への搬送



安全に搬送するために交差点進入時や車線変更時などに安全確認を行います。一般車両の運転手の皆様は、サイレンが聞こえましたら、ご協力いただきますようお願いいたします。

病院到着



病院の医師や看護師に、傷病者の情報や状態の引継を行います。引継ぎ完了後、救急車は消防署に戻り、次の出動に備えます。